

地島っ子通信は、原則、週1で更新します。学校における子供たちの様子を中心にお知らせします。

地島小は全員で助かります～避難訓練～

地島小学校の教育の特徴「人や社会とかかわる活動」

地島小学校の教育活動の柱の一つに「人や社会とかかわる活動」があります。他者や地域社会とかかわりながら学んだり、体づくりをしたり、心を育んだりしています。かかわることで成長する自分や友達の姿から、かかわることのよさを実感し、生涯にわたって他者にかかわる基盤をつくります。現在、校内を中心に他者とかかわっています。今後、地域とのかかわりにも広がっていきます。

学び



朝の活動の読み聞かせ

かかわるために大切な「他者の話を聞く」、「他者に伝える」機会を、数多くつくっています。



国語の学習を生かし、先生にインタビュー

学習は「わかる」だけでなく、「わかったこと」を他者に向けて使い、「できる」ことを実感することにも力を入れています。

体



一輪車

一輪車は難しい。自分は無理とわかっていても、友達の見守りや励ましが、あると、挑戦する意欲が出てきます。



給食指導

苦手な食べ物も、友達の励ましや食べ方のアドバイスをもらって、少しずつ食べることができるようになってきています。

心



入学式

相手を大切に思う心が、一年生に出し物を見せるだけではなく、一年生にも参加してもらおう工夫につながりました。



お誕生日給食

命を授かった日は、給食時に、その人を囲み、歌や手作りバースディカードで祝っています。（教師も祝ってもらっています。）



5月11日（火）避難訓練をしました。「お（おさない）は（はしらない）し（しゃべらない）も（もどらない）」の「おはしも」の決まりを守り、小学生も、幼稚園児も、口や鼻を押さえながら、運動場に避難しました。「自分の命は自分で守る」ための知識や方法を身に付ければ、地島小学校のみんなは、逃げ遅れることもなく、全員が助かると考えています。そのために、訓練は真剣に行うように指導しています。

タブレットを使いはじめました

今年度より、宗像市は全児童にタブレットを貸与しています。地島小学校でも、一人一台のタブレットを貸し出し、使い始めています。学習活動において、大きな効果が期待される場所です。もちろん、インターネット等の使用には、危険性も潜んでいます。しかし、危険を恐れて、インターネットを扱わせないのではなく、正しい知識と対策を教え、安全に利用する力がこれからの社会には必要です。

タブレットを使った学習の様子は、今後もお知らせしていきます。

